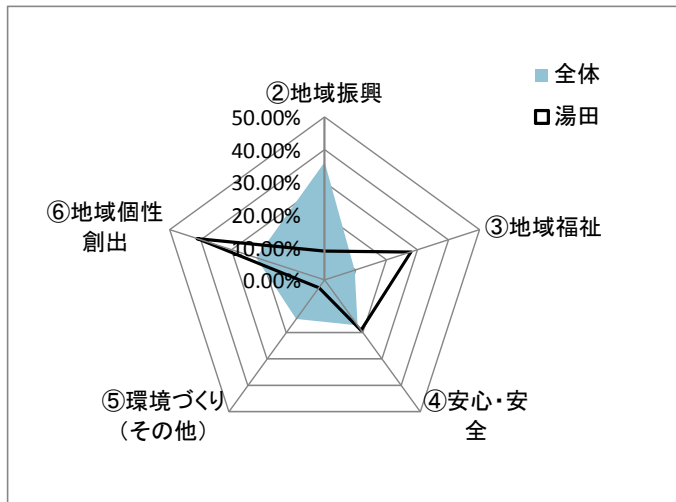


湯田地区コミュニティ運営協議会運営状況概要(平成25年度決算)



交付金配分枠	9,744,000 円
交付金決算額	8,430,431 円
その他収入	164 円
決算/配分	86.5%

各項目の決算	
①協議会運営	3,052,435 円
②地域振興	272,650 円
③地域福祉	854,400 円
④安心・安全	583,137 円
⑤環境づくり(土木工事)	2,317,000 円
⑤環境づくり(その他)	89,887 円
⑥地域個性創出	1,261,086 円
決算総額	8,430,595 円

地域づくりの活動方針 (テーマ)

「優しく、美しい、誰もが、安心するまちづくり」をキャッチフレーズに、住民アンケートの結果を生かし、地域の課題を掘り起こして、協働のまちづくりを推進していきます。

総括

平成23年に策定した地域づくり5カ年計画も中間点を迎え、一昨年実施しましたアンケート結果を踏まえて今年度後半は「湯田地区コミュニティ運営協議会」の周知に重点を置いて広報活動等を推進しました。前年度からの取り組みの継続として「七脚落ちウォーク」は好評で、地元の歴史にちなんだ事業としてさらに進めていきたいと思ひます。また、新たな取り組みとして、産業観光ツアーは地域の人達の関心呼びました。

概要

①協議会運営	事務局長・事務局員給与、事務費
②地域振興	広報誌の発行、ホームページ、健康福祉部会視察研修
③地域福祉	ふれあい会食会、敬老事業助成、生涯学習の推進、ふれあい型給食サービス事業、子どもの広場、世代交流事業、母子保健事業、人権学習の推進
④安心・安全	自主防災活動支援、ふれあい安心・安全フェスタ、防犯活動の推進、校区内巡回活動・子ども110番、湯田中見守りボランティア、反射鏡補助事業
⑤環境づくり	法定外公共物等整備事業、環境美化活動
⑥地域個性創出	第49回湯田地区町内親睦大運動会、第26回湯田ふるさとまつり、湯田の歴史発掘、歴史や産業を学ぶ交流研修、行事用備品等整備

今年度、重点的に取り組んだ事業

	視点	防火・防災活動の支援活動を行う		
	事業名	防災・減災活動等の推進	決算額	381,620円
①	事業概要	<p>(実施内容) 消防・警察・日赤・自衛隊等の行政関連機関及び区内関係団体の協力を得て体験型イベント「ふれあい安心・安全フェスタ」を実施しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年9月29日</p> <p>(参加人数) 約280名</p> <p>(成果) 各種イベントを通じて、参加者に防災意識の高揚が図れました。</p> <p>(評価) 各行政機関と地域住民との連携を深めることができました。</p> <p>(今後に向けて) 情宣、内容に工夫を加え、参加者の増員を図っていきます。</p>		
	視点	地元の歴史にちなんだ事業を行う		
	事業名	湯田の歴史発掘	決算額	29,439円
②	事業概要	<p>(実施内容) 郷土の歴史資源について学ぶ「七卿落ちウォーク」を開催しました。</p> <p>(実施時期) 平成25年11月16日</p> <p>(参加人数) 33名</p> <p>(成果) 七卿の当時の山口での暮らしぶりを歩いて学習しました。</p> <p>(評価) 地元の歴史について学ぶことができました。</p> <p>(今後に向けて) 明治維新150周年に関する講座や企画をしていきたいと思います。</p>		
	視点	郷土の歴史や産業について、世代間交流を含んだ研修を開催する		
	事業名	歴史や産業を学ぶ交流研修	決算額	332,409円
③	事業概要	<p>(実施内容) 世代間の交流促進とともに、地元の産業について子ども達が学ぶことで将来の仕事についての夢を醸成し、少しでも人口流出を抑え、地域コミュニティの継続を図るため、県内産業視察学習イベントを開催しました。</p> <p>第1回産業ツアー（宇部・小野田産業エネルギーツアー） 第2回産業ツアー（周南コンビナート夜景ツアー）</p> <p>(実施時期) 平成25年8月27日、平成26年2月22日</p> <p>(参加人数) 13名、72名</p> <p>(成果) 普段見られない施設や、県内産業を学習できました。幅広い年齢層の方に共感をもって参加していただくことができました。</p> <p>(評価) 地元の産業や歴史を再認識でき学習することができました。</p> <p>(今後に向けて) 実施時期を調整しながら、今後も企画していきます。</p>		